

Annual Report of The Institute of Science and Technology

Meiji University

No. 66

2024

明 治 大 学

科 学 技 術 研 究 所 年 報

第 66 号

明治大学科学技術研究所

目 次

I 2024 年度科学技術研究所運営記録

A 現況

1. 研究所所員 2. 研究所予算・決算 (2)

B 研究所研究費

1. 重点研究 2. 特別研究 (5)

C 「技研フォーラム」の発行 (7)

D 公開講演会 (7)

E 年間行事 (7)

F 運営委員会 (8)

G 運営委員及び事務職員 (10)

II 2024 年度科学技術研究所に関する研究報告

A 重点研究

- SiGe ラマンスペクトルに観測されるブロードピークの温度および組成依存性評価 小椋厚志 (12)
- 雌性生殖における概日時計出力の加齢変容機構の解明 中村孝博 (15)
- 計算科学の活用による生命機能を制御した有機／無機ハイブリッドの創製とその学理機構 相澤守 (18)
- ジャスモン酸による動物生体での精神的ストレス緩和作用に関する研究 金子賢太郎 (21)
- 種子発芽の季節を決める分子機構：発芽の温度反応を制御する遺伝子の機能解析 川上直人 (24)

B 重点研究

- アルギニンペプチドによる細胞膜損傷の評価と微粒子の細胞内移行の促進 加藤徳剛 (27)
- 生物多様性と防災を目的とする多摩川河川空間再編のための基礎的研究 倉本宣 (29)
- 乳がん細胞の浸潤、転移を標的とした革新的治療技術の開発 本田みちよ (31)
- 噴霧型味覚ディスプレイの改良と発展 宮下芳明 (33)
- 高次分散補償を用いた単一超短パルスレーザー光による分子振動スペクトルの一括測定 鈴木隆行 (35)
- 両生類における苦味受容体 TAS2R ファミリーの急速な拡大と特殊化 石丸喜朗 (37)
- 福島県で採集されたクサギカメムシ越冬成虫におけるヤドリバエ類の被寄生率 糸山享 (39)
- 有機系光エレクトロニクス素子の電荷-励起子相互作用の定量評価と制御 野口裕 (41)
- 雌性生殖器が選ぶ良い精子とは？—ex vivo イメージングから明らかにする—河野菜摘子 (43)
- オメガ 3 脂肪酸摂取による免疫制御活性に腸内細菌は必要か？ 長竹貴広 (45)
- 転写因子翻訳後修飾を標的とした運動器機能恒常性維持メカニズムの解明および Exercise Pill の探索 乾雅史 (47)
- ジャポニカ水稻再生二期作栽培における再生茎発育の最大化機構の解明 塩津文隆 (49)

- アスパラガス未利用部位の利用価値創出と新開発の栽培法を用いた連作障害の要因解明
.....元木悟 (51)
- セルロースナノファイバー複合材料の環境強度と損傷メカニズムの関連性評価
.....松尾卓摩 (53)
- 反芳香族性の寄与を持つビフェニレンを構成要素とするマクロサイクルの合成と性質
.....田原一邦 (55)
- 反応拡散系に現れるパターンダイナミクスの数理解析.....二宮広和 (57)
- 結び目の多項式不変量に関する研究.....鈴木正明 (59)
- 酵素法およびシアノバクテリア発酵法を組み合わせたヒトミルクオリゴ糖合成法の開発
.....山田千早 (61)
- 複数種の細胞が担う肝臓 VLDL 受容体の性特異的機能.....竹中麻子 (63)

C 特別研究

- 欧州における脱原発政策の現状と課題及び市民社会の動向.....勝田忠広 (65)
- CFRP 積層板の破壊メカニズムに関する研究 (端部損傷に対する層間破壊)岩堀豊 (67)
- 三角格子を形成するスピンドイマー系に現れる新奇で多彩な磁気状態安井幸夫 (69)
- 日本産花卉遺伝資源の多様性に基づく園芸利用に関する研究.....半田高 (71)

III 資料

- A 科学技術研究所 所員名簿..... (73)